2026 年 11 月 6 日

建設労務安全研究会

第 45 回全国労研交流会議開会挨拶

皆様、おはようございます。

第 45 回全国労研交流会議の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、全国各地からご多忙の中ご参集いただき、誠にありがとうございます。また、日頃より各地域において建設業の労働安全衛生の向上、適正な労務管理の推進、人材育成など、労研活動の発展にご尽力いただいておりますことに対し、心より敬意と感謝を申し上げます。

あわせて、昨夜開催いたしました労研創立 80 周年記念パーティーには、多くの皆様にご出席を賜り、誠にありがとうございました。おかげをもちまして盛会のうちに終えることができました。戦後間もない時期に創設された労研が、80 年という長きにわたり活動を継続し、今日の発展を迎えることができましたのも、ひとえに全国の関係者の皆様のご支援、ご協力の賜物であります。この場をお借りして、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、建設業を取り巻く環境は、担い手不足や就業者の高齢化への対応、働き方改革の定着、熱中症対策をはじめとする安全衛生水準のさらなる向上など、多くの課題に直面しております。こうした課題は、いずれも一地域だけで解決できるものではなく、全国の仲間が知恵と経験を持ち寄り、情報を共有しながら取り組んでいくことが重要であると考えております。

本日の交流会議では、各地労研の活動成果や先進的な取組についてご報告いただくとともに、建災防からも貴重な情報提供をいただく予定となっております。各地域で培われた経験や工夫が共有されることにより、それぞれの活動がさらに充実し、建設業全体の発展につながることを期待しております。

結びに、本交流会議が皆様にとって実り多いものとなりますことを祈念申し上げ、開会の挨拶といたします。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。